



9 月光の子園だより



保育理念 光の中で愛をもち 支え合い育ち合う

2025 年度 年主題 『わたしはあなたと共にいる。』

<http://hikarinoko-nursery.jp/>

聖書のみことば

主は羊飼ひ。わたしには何も欠けることがない。

(詩編 23 篇 1 節)

9 月の主題 3 歳児 『おもしろそう』

4,5 歳児 『気持ちいい』

今月の願い

3 歳児

☆夏の間それぞれの場で守られたことを感謝し、
礼拝、祈り、賛美の時をともにする
☆夏の経験やこれまでの遊びからイメージを共有し、
友だちと遊ぶ楽しさを感じる
☆空や太陽、風など季節の変化に気づき、戸外で
体を動かすことを心地よく感じる

4,5 歳児

☆礼拝に皆で集い、ともにまもることで心が満た
される
☆友だちと仲間（群れ）になって過ごすことや、
イメージやルールをつくり出し一緒に遊ぶこ
とを嬉しいと思う

日中の強い日差しに、まだまだ夏の余韻を感じる毎日。けれども、朝夕にふと吹く風にはどこか
やわらかさがあり、空を見上げると少しずつ季節が移ろっていることに気づかされます。園庭では
今日も元気な声が響き渡り、子どもたちは汗をかきながらも、自分らしくのびのびと過ごしていま
す。

今年のプール遊びでは、水を少し苦手感じていた子も、「やってみたい」「気持ちよさそう！」
と自然に一步を踏み出し、自分のペースで水に親しむ姿が多く見られました。プールサイドには、
水をかけたり手で触れたりしながら遊べるスペースもあり、そこで安心して過ごす子もいましたが、
友だちの楽しそうな様子を背中を押されるように、次第にプールへと入っていく姿もあり、そこには
思いきりの良さや仲間からの力を感じました。顔に水がかかるのが苦手だった子も、友だちと一
緒だからこそ挑戦してみようと思えたのでしょう。水の心地よさや達成感に包まれて、笑顔がどん
どん広がっていきました。

ある日の畑では、夏の暑さに負けず、毎日の水やりを当番の子どもたちが担ってくれていました。
「今日は私たちのばん！」「ちゃんとお水、届いてるかな？」と、それぞれが意欲的に取り組む姿が
印象的でした。中には、じょうろをかかえて一生懸命水を運び、枯れてしまった葉にもそっと触れ
て「暑かったからかなあ、、、」とつぶやく子も。育ちゆく野菜の様子に一喜一憂しながら、子どもた
ちの目にはたくさんの気づきがあふれていました。ある日、「このピーマン、赤くなってる！」「な

すびがこんなに大きくなってる！」と嬉しそうに報告してくれた姿があり、収穫の日には「これ、
ぼくが水あげたやつやと思う！」と誇らしげな姿も見られました！その野菜が給食に登場すると、
「あ、これきのみさんが育てたやつやんなー！」と友だち同士で顔を見合わせながら味わう姿に、
経験が自信や喜びへとつながっていることを感じました。

プールや畑での夏の活動を通して、「やってみたい！」という気持ち子どもたちの中に育ち、苦
手だったことに挑戦したり、小さな発見に喜んだりする姿が多く見られました。仲間とともに経験
を重ねる中で、「できた！」という達成感や、「またやってみよう！」と思える自信が芽生え、一人
ひとりの成長が感じられる夏となりました。

そして今は、10 月の「ひかりんピック」に向けて、クラスごとに運動遊びが始まっています。走
ったり跳んだり、体を思いきり動かす中で、挑戦する楽しさや、友だちと力を合わせる喜びも少し
ずつ育まれています。まだ暑さの残る毎日ですが、空や風、草のおいなど身近な自然の変化にも
触れながら、「気持ちいい」と感じる時間をたっぷり味わっていきたいと思います。

(主幹保育教諭 久保 祐一)

光の子認定こども園

神戸市東灘区向洋町中 2-3
078-857-1577

9 月の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1 英会話あそび	2 お誕生会	3 ウエルネス (わかば・きのみ)	4 聖書の話 (きのみ) よみかき活動(わかば)	5 アートのじかん (きのみ)	6
7	8 英会話あそび	9	10	11 聖書の話 (きのみ) よみかき活動(きのみ)	12 聖書の話(わかば) アートのじかん (きのみ)	13
14	15 敬老の日	16 発育測定 (さくら・ゆり・ すずらん)	17	18 聖書の話 (きのみ) よみかき活動(わかば)	19 アートのじかん (わかば)	20
21	22 英会話あそび 発育測定 (あじさい・たん ぽぽ・すみれ)	23 秋分の日	24	25 聖書の話 (きのみ) よみかき活動(きのみ)	26 聖書の話(わかば) アートのじかん (わかば)	27
28	29	30				

☆ひかりんピックについて☆

日時：10 月 18 日（土） ※雨天決行

場所：神戸国際大学の体育館

詳細は後日お知らせいたします。よろしくお願いいたします。